

# ちいきそらぞら



第5号

2009.12.18

主な内容

住みやすいふるさとになるように 副理事長 植木 昭一…… 1	河川情報モニターの活動について…… 3
にいがた地域創造センターにご期待します 新潟県土木部技監 中俣 孝…… 2	新潟県における最近の河川巡視について 新潟県土木部河川管理課長 鈴木 政義…… 4
活動状況報告…… 2	



## 住みやすいふるさとになるように

副理事長 植木 昭一

会員並びに賛助会員の皆様には当センターの運営・活動に対しまして、ご理解とご協力をいただき感謝申し上げます。

さて、最近の日本の世の中は、人口減少や少子高齢化、国の長期債務、地球温暖化問題等が山積みする中で政権交代となり、「混乱と不安」が入り混じり、荒海の中でどの方向に向いているのかわからないまま、舵を取れないでいるように感じるのは私ばかりではないと思います。

そのような世の中ではありますが、当センターは動じることなく、本来の役割である自治体や各種団体との連携や社会貢献活動を通じ、これからも「ふるさと新潟の地域活性化」のため地域に貢献していきたいと考えています。

昨年1年ほど会社の業務の一環で、ある地域の「観光客受け入れ」等のボランティアの仕組みづくりをお手伝いすることがありました。メンバーは商店主や企業の社長、会社員や主婦等……。昼間忙しい方々なので打ち合わせは夜7時過ぎからとなり、最初はいいややながら参加しているように見受けられる方もいましたが、後半になってガイドの実地練習やイベント開催時に、ニコニコしながら嬉しそうに活動されていたことを思い出します。「ボランティア活動で、地域のために役立つことに自分も参加している＝喜び・生きがい」になっているのではないかと思います。

私たちも「ふるさと新潟」が今以上に住みやすく元気な地域になるよう、今まで培った建設技術や行政経験を生かして少しでも社会・地域に貢献していきたいと思っています。

今後とも、会員ならびに賛助会員の皆様には、当センターへのご支援ご協力をよろしくお願いいたします。

## 会員の動向

〈会員数〉

会員区分	設立総会時 H15.6月	平成16年度 H16.11月	平成17年度 H17.11月	平成18年度 H18.11月	平成19年度 H19.11月	平成20年度 H20.11月	平成21年度 H21.11月
正 会 員	164	204	220	252	275	285	288
賛助会員	個人	—	6	3	2	2	1
	法人	—	209	207	205	182	174
計	164	419	430	459	459	460	452



## にいがた地域創造センターにご期待します

新潟県土木部 技監 中俣 孝

特定非営利活動法人にいがた地域創造センターの皆様には、日頃から本県の土木行政の推進にご理解とご協力をいただき、改めて感謝申し上げます。

新潟県にとって今年はトキめき新潟国体、天地人ブーム、県立野球場完成、日本文理高校の甲子園準優勝など明るい話題が多く、元気づけられた年だったと感じています。また、災害も殆どなく台風18号も擦った程度で通り過ぎてしまいました。(安全・安心面では非常に嬉しいことですが、「県境なき技師団」は闘志満々に実戦準備していましたのに)

さて、8月末の政権交代で概算要求の出し直しの結果、公共事業について前年度比15%減(直轄維持管理費の地方負担なしと仮置きしているため、実質的には20%減)という厳しい数字が出ております。これはあくまでアッパーであって切り込まれたらさらに下がります。ここ10年ほど毎年下がり続けてきた公共投資が、一気に崖下に落ちる感覚で、誰も想像できない世界に入るのでしょうか?

これから、本格的な維持管理の時代に入り、私たちは先輩達が築き上げてきたインフラを適切に維持管理更新し、未来に引き継いでいく責務があるわけですが、これは官のみでは困難なことで、貴センターの力を必要としております。河川情報モニターでお力添えをいただいておりますが、災害復旧制度の厳格化への対応としての河川巡視のみならず、あらゆる角度からのご指導・助言をお願いいたします。貴センターが専門知識と豊富な経験をもった会員のネットワークを活かし、県内各地の土木施設関係はもちろんのこと、地域活性化、防災活動、地域貢献に寄与されることをご期待申し上げます。

厳しい時代になればなるほど、明るく、前のめりに進むことを祈念しまして挨拶といたします。

## 活動状況報告

(平成20年11月～平成21年10月まで)

### ■ 平成20年

11月25日 第15回理事・監事会 15名  
 ・平成20年度の総会について  
 ・第14回理事・監事会決定事項の確認について

(県建設技術センター)

12月19日 第16回理事・監事会(新・旧役員) 24名  
 ・平成20年度の総会について  
 ・役員の新任・重任・就任について

(新潟東映ホテル)

#### 平成20年度通常総会

会員125名出席  
 ・平成19年度事業報告及び収支決算の承認について  
 ・平成20年度事業計画及び収支予算(案)について

・役員の新任について

(新潟東映ホテル)

#### 講習会及び懇親会

来賓37名、正会員106名、

賛助会員38名出席

講師：野澤 土木部長

演題：最近の土木行政について

(新潟東映ホテル)

### ■ 平成21年

4月1日 平成21年度河川情報モニター活動開始

4月25日 第22回新潟県都市緑花フェア後援  
 ・記念植樹

10名参加 (新潟県スポーツ公園)

5月22日 平成21年度けんせつセミナー2009への講師派遣/県建設技術センター主催

講師：西片喜章 会員

演題：災害復旧

(県建設技術センター)

5月27日 平成21年度けんせつセミナー2009  
への講師派遣／県建設技術センター主催

演題：事例に学ぶ災害対応  
講師：佐藤成昭 会員  
(7.13水害)  
講師：植木昭一 副理事長  
(中越地震)  
(県建設技術センター)

6月30日 第17回理事・監事会 18名  
・平成21年度の総会について  
・建設技術協会特別正会員部との受託  
契約について  
・河川情報モニターの支払い金額につ  
いて (マルタケビル)

7月16日 新潟県中越沖地震2周年合同追悼式  
藤原理事長出席 (柏崎市民プラザ)

7月31日 万内川砂防公園周辺整備 (草刈り)  
25名参加  
(妙高市・万内川砂防公園)

8月5日 新潟県産業廃棄物投棄監視ネットワー  
ク会議  
齋藤事務員参加  
(自治会館コンベンションホール)

8月8日 第6回万内川砂防公園  
サマーフェスティバル 25名参加  
(妙高市・万内川砂防公園)

8月11日 第14回水シンポジウム2009  
in にいがた  
野崎理事、齋藤事務員参加  
(朱鷺メッセ・新潟コンベンション)

9月30日 平成21年度  
河川情報モニター活動終了



10月1日 台風18号に対する警戒体制の強化依頼  
(県土木部)

10月21日 河川情報モニターに関する意見交換会  
県土木部河川管理課5名、  
島原副理事長・上西業務部長  
他 22名参加  
(技術士センタービル会議室)

10月23日 新潟県中越大地震5周年追悼式  
藤原理事長出席  
(ハイブ長岡大展示ホール)

## 河川情報モニターの活動について

平成21年度、143名(延べ506名)の会員の皆様の協力により無事終了致しました。あらためてお礼申し上げます。

尚、調査終了後、河川管理課の皆様を交え、忌憚のない意見交換会を開催いたしました。この結果を次年度以降の活動に反映させてまいります。会員の皆様には河川情報モニターの活動趣旨を理解いただき、多くの会員の参加をお願い致します。

### ■ 平成21年度(4月~9月)河川情報モニター活動状況

地域 機関名	巡視 河川数	巡視河川 延長(km)	NPO 配置人員	4月~9月(延) NPO実施人員
村上	9	12.6	3	12
新発田	2	12.6	8	31
新津	22	93.3	22	85
津川	5	15.0	3	12
新潟	4	11.0	12	12
巻	7	89.7	10	34
三条	12	51.3	9	37
長岡	9	65.4	24	93
与板	3	23.5		
小千谷	10	23.5		
魚沼	2	16.0	3	12
十日町	7	57.0	8	28
南魚沼	3	14.6	5	16
柏崎	3	29.0	6	24
上越	9	69.9	15	54
上越東				
糸魚川	6	9.7	8	32
佐渡	10	29.6	7	24
計	123	623.7	143	506

### ■ 平成21年度地区別巡視河川一覧

1	村上	鳥川・長津川・山田川・小谷川・関口沢内川・前ノ川 石川・百川・笛吹川
2	新発田	加治川・胎内川
3	新津	覚路津大通川・東大通川・荻曾根川・宮古川・後田川 辻川・牧川・能代川・城ノ入川・滝谷川・五郎一川 派川能代川・太田川・尾白川・新江川・三兵川 大沢川・風越川・仙見川・早出川・杉川・高石川
4	津川	中ノ沢川・谷沢川・綱木川・中村川・鳥取川
5	新潟	派川新井郷川分水路・福島潟・大通川・西川
6	巻	中之口川・新川・大通川・西川・矢川・飛落川 木山川
7	三条	五社川・下条川・布施谷川・貝喰川・矢川・鹿熊川 新通川・島田川・大平川・大谷川・高柳川・日瑞川
8	長岡	刈谷田川・稚児清水川・中之島川・猿橋川・栖吉川 太田川・浄土川・道満川・洪海川
9	与板	黒川・黒川流末川・島崎川
10	小千谷	朝日川・茶郷川・上栗川・国沢川・大坪川・芝ノ又川 田沢川・表沢川・湯殿川・大平沢川
11	魚沼	羽根川・西川
12	十日町	洪海川・羽根川・飛渡川・入間川・七川・当間川 田川
13	南魚沼	十二沢川・魚野川・伊田川
14	柏崎	鱈石川・鶴川・別山川
15	上越・上越東	関川・保倉川・飯田川・矢代川・別所川・柿崎川 吉川・桑取川・櫛池川・保倉川(上越東)
16	糸魚川	海川・田海川・青海川・早川・能生川・筒石川
17	佐渡	国府川・竹田川・藤津川・中津川・新保川・大野川 長谷川・地持院川・行谷川・石田川



# 新潟県における最近の河川巡視について

新潟県土木部 河川管理課長 鈴木 政義

特定非営利活動法人にいがた地域創造センターの皆様におかれましては、日ごろから新潟県の河川行政の推進にご理解とご協力を頂いておりますことに感謝申し上げます。

特に、平成18年度からは良好な河川環境の形成と河川行政の効率的な運営を目的に実施しております「河川情報モニター」にご協力をいただき改めて御礼申し上げます。

本県が管理する河川は、約4,900kmと都道府県が管理する延長としては全国第2位となっており、河川巡視や維持管理の充実が、長年の課題と認識しております。

特に、平成16年に全国で多発した水害を契機に、全国的に巡視・維持管理の重要性が再認識され、国の「安全安心の持続が可能な河川維持のあり方」検討委員会において、河川の重要度別の管理やNPO等との協働などが提言されております。

また、平成20年4月には国土交通省河川局防災課から災害復旧事業において、平常時の巡視点検及び維持管理が不十分な場合は適用除外となることが通知され、事業採択が厳格に運用されることとなりました。

これをうけ、本県では平成19年度から「河川海岸巡視要綱」に基づく巡視計画を策定し、巡視の強化に取り組んできましたが、計画どおり実施できない状況のため、平成21年度「河川巡視検討ワーキング」を開催し、効率的な体制に向けた検討をおこなっております。

このような中で、貴会員の皆様からご協力いただいております河川情報モニターは、職員巡視を補完するとともに、土木部職員としての経験を生かした適切な報告をいただいていることから、ますます重要な役割となるものと認識しております。

昨今、地球の温暖化などによるゲリラ豪雨など、水災害リスクは高まっており、県民の安全安心のため、今後ともご協力いただきますようよろしくお願い致します。

## 新潟県の河川数・延長

H21.4.30現在

区分	水系名 水系数	河川数	河川延長 (km)	管理区分	
				国 (km)	県 (km)
一級河川	荒川	39	182.7	29.4	153.4
	阿賀野川	84	568.7	39.2	529.5
	信濃川	546	2312.1	179.7	2132.4
	関川	73	478.6	13.8	464.8
	姫川	25	87.2	11.0	76.2
	計5水系	767	3629.3	273.1	3356.3
二級河川	143水系	399	1566.9	-	1566.9
合計	148水系	1166	5196.2	273.1	4923.2

## 河川巡視状況

	実働人数 (人)	巡視延長 (km)	備考
地域住民	87	790.9	年間
当センター	143 (97)	623.7	4月~9月

## ◆ 各事業部員 ◆

(○部長)

総務部員	○猪股 弘治、野崎 和久、阿部 良満、菅家 淳一、伊藤 芳広、 吉田 弘、小林 一敏	7名
企画部 及び 業務部員	○小野塚眞一、○上西 健、本間 惣一、西片 喜章、池田久一郎、 田口 耕平、塩崎 一美、森田 幸作、佐川 和夫、酒井 一夫、 赤堀 洋一、三ヶ月 崮、加藤 幸男、小島 隆夫、三原田一男	15名
広報部員	○米野 紀男、眞田 弘信、清水 洋一、丸山 澄夫、佐伯 義利、 福島 正夫	6名

## 編集後記

1ヶ月前からスタートした編集も終わりました。ようやく雪マークが見られる季節となりました。暖冬傾向という予報が出ていますが、新型インフルエンザには注意しましょう。(Y)



特定非営利活動法人(NPO法人)  
にいがた地域創造センター

理事長 藤原 俊雄

〒950-1101 新潟市西区山田2522-18  
(財)新潟県建設技術センター内3階  
TEL/FAX (025)267-4877